



テーマ：AI と人間社会の未来
めあて：探究6段階岡山一宮 MODEL【03 実行】を体験しよう。

(教室) 組 () 班
() 組 () 番 名前 ()

岡山一宮高等学校 1 年 iC 融合探究
) 日付

●探究の記録ノート

探究のテーマ
選んだ理由
(リサーチクエスションに答えるための小さな問いについて、)「活動の目的」、「探究の方法」、「結果」、「気づいた点・感想」を記録する。

--

●探究の記録ノート（例）[理数探究基礎 p. 37 より]

※鉛筆ではなく、消すことができないボールペンで記入しましょう。

探究のテーマ A I と音楽について	「〇〇について」という形で研究テーマを書こう。
選んだ理由 ・バスケットボールが好きで、A I がどのようにチームや選手のパフォーマンスを向上させているのかに興味を持ち、深く知りたいと思った。 ・最近、授業などで AI を利用することが増えてきたので、バスケットボールでは、どのような場面で AI が使われているのか気になり、調べたいと思った。 ・AI の進化が、選手のトレーニング方法やチームの戦術をどのように変えていくのか、ファンとして試合を見るときに楽しみ方に変化があるのかなど、未来のバスケットボールを創造したいと思ったから。	
そのテーマを選んだ理由を記そう。	
「活動の目的」、「探究の方法」、「結果」、「気づいた点・感想」を記録する。	
活動の目的：バスケットボールにおいて、AI のデータ分析は選手のパフォーマンスをどれだけ向上させられるのか。	
リサーチクエスチョンをかく。	
研究の方法、結果： ① 自分たちのシュートフォームを分析してみる。 「どんな方法で調べたか（研究の方法）」を記録する。 例）シュートが入ったときと外れたときとで、シュートフォームに違いはあるのかを分析する。 シュートの距離やシュートまでの動きを変えながらいろいろなパターンで分析をする。 分析ツールを変えると、どのような変化があるのかを調査する。 「どんなことが分かったか（結果）」を記録する。	
② 自分たちの感覚と AI 分析の比較を試みる。 「どんな方法で調べたか（研究の方法）」を記録する。 例）自分の感覚で、「良い」と感じたものと A I による分析を比較する。 「どんなことが分かったか（結果）」を記録する。	
③ 「どんな方法で調べたか（研究の方法）」「どんなことが分かったか（結果）」を記録する。	
リサーチクエスチョンに答えるために必要な小さな問いを書き、それぞれ「研究方法」「結果」を記録する。 小さな問いが変わるときには、線を引いて区切る。 自分が調べたことや得られた結果について、できるだけ詳しく記録する。 図やグラフ、データなども残しておく。	
気付いた点・感想： 1 日の活動を振り返り、計画の見直しや今後の見通しを記入する。 自分の意見や感想、疑問や問題点なども書く。	